



県立磯城野高等学校

全日制課程 施設園芸科(施設野菜・施設草花コース)

磯城郡田原本町258
(近鉄田原本駅/西田原本駅から西へ400m)



PICK UP! 先輩からのメッセージ

施設野菜コース:大西希宝(R6卒)

「自分で育てる喜びを実感！」

2年生からトマトやメロンなど自分の担当株を決めて管理するため、毎日の成長を楽しみに学校へ通うことができます。

施設草花コース:山森菜緒(R5卒)

「挑戦と発見の毎日！」

栽培に加え検定や資格取得にも挑戦でき、実習を通して「どうすれば上手くいくか」を自ら考え行動する大切さを学びました。

プロジェクトチームFlowers

「地域とつながる充実感！」

私たちはFlowersの活動でも、専門知識を活かして地域や社会とつながり、とても充実した毎日を過ごすことができました。



国連大学サステイナビリティ高等研究所にて
大西希宝(左) 山森菜緒(右)



PICK UP! 特色ある授業

メロンタワー完成

毎年7月と11月頃にメロンを収穫し、販売しています。

2・3年生が実習で育てた愛情たっぷりのメロンは、甘さもたっぷりです。磯城野高校の名物となっています。



フラワーアレンジメント

社会人講師の方から、季節の花を使ったフラワーアレンジメントを教えていただいています。この講習がきっかけとなり、国家資格である3級フラワー装飾技能士の取得を目指す生徒もいます。



PICK UP! 教育活動

施設園芸科では、温室やビニールハウスを活用して、いろいろな種類の野菜や草花を大切に育てています。実習を通じた栽培の実践とともに、専門的な学びも深めています。施設野菜コースではGAPやIPMといった「安全で持続可能な生産管理」を学び、施設草花コースでは花育や園芸福祉を通じて「心身の豊かさ」を追求しています。専門教育を通して、社会に貢献できる人材を育てています。



PICK UP! 学校行事

課題研究発表会

3年生の3学期には、1年間の研究成果を披露する「課題研究発表会」があります。専門学科で学んだ3年間の集大成として、先生方や2年生の前で堂々と成果を発表します。自分たちの成長を形にする達成感にあふれた大切なステージになっています。



会場装飾

施設草花コースでは、自分たちが育てた草花で入学式や卒業式の会場を装飾しています。体育館のステージを端から端まで色鮮やかな花々で彩ることで、大切な式典にふさわしい華やかな雰囲気を作り出しています。



PICK UP! 農業クラブ

プロジェクト発表会

農業科が集まり、日々の研究の取り組みを発表する大会があります。高校生活を懸けて研究している内容も多く、熱意溢れる発表となっています。



意見発表会

意見発表は日々の取り組みをもとに、今後どうしていきたいかを考え、発表するものです。いわば農業高校版「青年の主張」のようなものです。



農業鑑定競技会

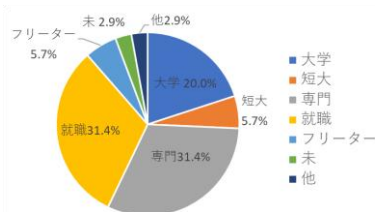
農業鑑定競技会は主に農業に関する知識を競うものです。毎年、全国大会に出場しています。休日や放課後を使って勉強しています。



PICK UP! 進路状況

【近年の本学科の進路概況】

ここ数年の進学(専門学校・大学・短大)と就職の割合は進学60~70%、就職30~40%となっています。



【施設園芸科の進路の特徴】

就職: 栽培に関する研究所や卸売関係に実績があります。
進学: 進学先は農業系に限らず、多岐にわたっています。
最近では4年制大学に進学する人が増えています。探究活動の成果を活かし、国立大学も進学しています。

